

平成 26 年第 6 回太良町議会
(定例会第 4 回)

一 般 質 問 通 告 書

太 良 町 議 会

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 26	1	田川 浩	<p>1. 地域活性化について</p> <p>ふるさと納税とは、任意の自治体へ寄付することにより、寄付した額のほぼ全額が税額控除される個人住民税制度だが、最近では寄付へのお返しとして各自治体の特産品などを贈呈する自治体も多い。竹崎かにや牡蠣、ミカンなど特産品を有する本町として、その販路開拓にもなり地域活性化にも寄与するものと思われるが、積極的に取り組む予定はないのかを問う。</p> <p>(1) ふるさと納税についての本町の現状はどうであるか。</p> <p>(2) 特産品をお返しとして贈呈するにあたっての課題としてどのようなものがあるか。</p> <p>(3) 今後の予定と方向性についてどうであるか。</p>	町 長
11. 26	2	下平 力人	<p>1. 人口減少対策について</p> <p>我が町では外部からの企業誘致は難しい状況であるのは理解できる。しかし、このまま何もしないと人口流出は止められない。そこで、町内の企業等の雇用促進対策として、若年者の雇用を行った企業に対し雇用助成金等を交付することはできないか。</p>	町 長
			<p>2. イノシシの被害防止対策について</p> <p>いまや全国的にイノシシ被害は広がり、深刻な問題となっている。当面の課題として次のことについて問う。</p> <p>(1) イノシシ被害対策について</p> <p>(2) イノシシ肉の活用方法について</p>	町 長
11. 26	3	坂口 久信	<p>1. 農業振興について</p> <p>11月14、15日に太良町うまいみかんづくり推進協議会で太良町発祥の太幸のトップセールスということで東京に行ってきた。市場関係者と話をする機会があったが、今年のみかんの価格はここ数年では最低。また、極早生みかんは市場で売れず、何十トンも残っている状況と話された。太良町の基幹産業であるみかんについて、今後、どのような取り組み等を行っていくのか。</p>	町 長

受付 月日	受付 番号	通告者氏名	質 問 事 項 要 旨	答弁者
11. 26	3	坂口 久信	<p>2. 機構改革について</p> <p>人口減少が進んでいる中、いかにして地域を活性化するかが問われている。特に課題である少子化、地域再生、観光など様々な対策を推進していくうえで、専門的な部署又は係等を設置する考えはないか。</p>	町 長
11. 26	4	所賀 廣	<p>1. 町立太良病院の今後の運営形態と医療体制は</p> <p>(1) 平成20年8月総務省のアドバイザー事業を受け、平成22年4月より公営企業法全部適用の病院として再スタートをして4年7ヶ月になる訳だが、この間の経緯を踏まえて、今後どの様な運営形態を考えていくのか。</p> <p>(2) 太良町では多くの方が人工透析を受けておられると思うが公的医療機関の果たすべき役割は、民間医療機関による提供が困難な医療を提供することにあるという観点から当病院でも考える必要があると思うがどうなのか。</p> <p>(3) 小児科医療体制の充実は出来ないのか。</p>	病院長